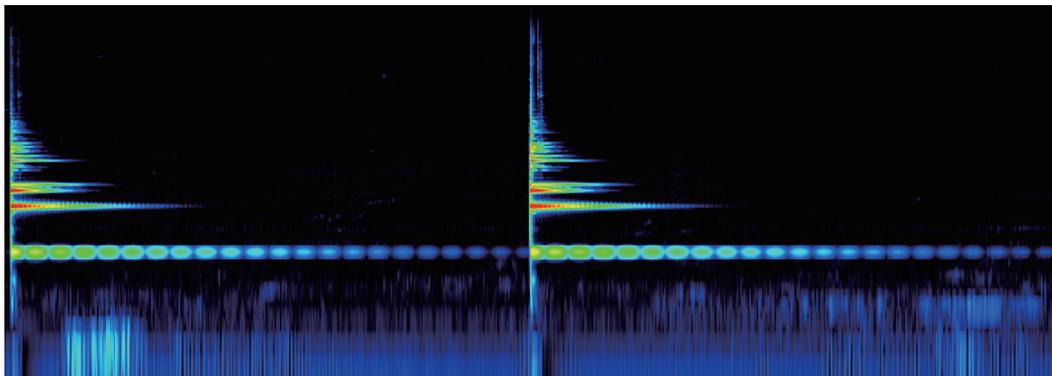


The Sound Opens the Future

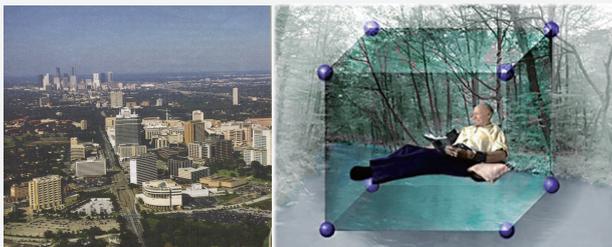


「くうき」「エネルギー」「気配」「場」「空間」「ところ」「きもち」「雰囲気」。
見えないけれど確かに感じられるこれらの要素を創る鍵は、『音』にあると言っても過言ではない。音は、認識されている以上に無限の可能性を秘めている。
井出音研究所では、こうした見えないものの価値創造を行い、音・音楽・音響の持つ可能性を社会へと応用展開している。特に医療分野は音の潜在力が発揮される親和性の高い分野であると考えられる。

実績

MD Anderson Cancer Center における がん治療時の苦痛軽減に纏わる臨床研究

音によるがん治療時の苦痛軽減効果に纏わる臨床研究を3年間に渡り行い、Phase 2 に至った。



応用例

- 化学療法や放射線治療時の苦痛軽減ルーム
- 企業の抗ストレス設備
- 時間や苦痛の気そらし設備
- エステ
- イベント型音シアター 『IMAGINATION THEATER』
記憶やイメージの旅を楽しめる最新シアター



実績

可聴化技術（ソニフィケーション）により 生体情報を音や音楽で共有

あらゆるものを音に変換する可聴化技術により、生体情報等を音・音楽・空間で表現。実態の把握に留まらない感性的な情報共有が実現した。最近

では、髪健康状態を分かり易く、かつ体験的に音楽で伝える新手法をロレアル社と共同で開発。世界一の賞を2つの世界大会で受賞。



応用例

- 脳波、脳血流、脈動、拍動、酸素量等の生体情報の可聴化・可視化
- 自然現象や空気等の傾向や特徴量を表す
- 生体情報による空間創造
個別の生体情報から色、音、香りを作る
- 腸内細菌のバランスを音で表す
- 植物等の健康状態を知る



実績

元祖 JR 新宿駅・渋谷駅発車メロディ等の 報知音デザイン及び開発

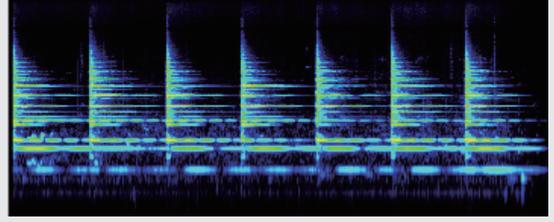
日本初の発車メロディを開発・制作し、平成元年に JR 新宿駅・渋谷駅の発車ベルをメロディへと変革。『短い音で情報を伝える』報知音の開発技術は、家電やスマートフォンの UX 開発、AI 表現等の発展に活かされている。



応用例

下記のデザイン及びその調和

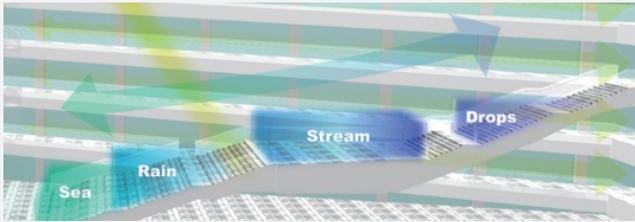
- 医療関連機器の発する情報音
- 病院内の呼び出し音
- エントランスでの不安軽減音



実績

指向性制御で広い空間に多くの小さい空間を 表参道ヒルズ等の建築音響デザイン

空間の分離に際し、音の技術を用いれば衝立や仕切りを使わずに小空間を創出することが可能。このゾーニング技術を用い多数の有名建築を手掛けた。



応用例

- アナウンスの明瞭化、ゾーニング
- 病院内の各エリアのセパレーション
- 待ち時間を短く感じさせる空間創造
- 医師患者間の円滑なコミュニケーション空間創り



◇ 新しいこもりうた ◇

歴史上どの時代もなかったことがなく、世界共通で母子の間に常に存在してきた「こもりうた」。心身の状態が多様化する現代で、母子の関係を超えた新しいこもりうたの在り方を追求する。医療分野でも様々な応用が期待できる。

『かすかにきこえるこもりうた』 CD とエッセイの組み合わせにて、各 7 タイトルを予定。

1. 朝を呼ぶ風のこもりうた
2. 森のこもりうた
3. 雪解けしずくのこもりうた
4. 木霊のこもりうた
5. かそけき音のこもりうた
6. 動物と音楽家のこもりうた
7. メラトニンのこもりうた



井出 祐昭 Hiroaki IDE 井出音研究所 所長

ヤマハ株式会社チーフプロデューサーを経て、2001 年有限会社エル・プロデュースを設立。最先端技術を駆使し、音楽制作、音響デザイン、音場創成を総合的にプロデュースすることで、様々なエネルギー空間を創り出す「サウンド・スペース・コンポーズ」の新分野を確立。イマジネーションを最大限に喚起する次世代の立体音響システム“EL PHONIC”を開発し、医療・健康分野との関連も深めている。

主な作品には、30 周年を迎える JR 新宿・渋谷駅発車ベル、愛知万博、上海万博、表参道ヒルズ、東京銀座資生堂ビル、グランフロント大阪、TOYOTA i-REAL コンテンツ、SHARP AQUOS など。また米国最大の癌センターテキサス州 MD Anderson Cancer Center にて音楽療法の臨床研究を行う他、科学と音楽の融合に取り組んでいる。最近では、日本ロレアル社と共同で髪や肌の健康状態を音で伝える技術を開発。化粧品業界のオリンピックと呼ばれる IFSCC 世界大会及び ESOMAR 2017 にて世界一の賞を受賞。朝日新聞『天声人語』、特集番組『幸福音』(WOWOW)、『世の中おもしろ研究所』(NHK)、『クリエイターズ・file』(NHK)、『未来シアター』(日本テレビ) など、テレビ出演や講演なども多数。著書に、『見えないデザイン』(ヤマハミュージックメディア)、『分子の音』(毎日新聞社) などがある。

